

平成30年度の重点課題

○男女ともに「握力」・「立ち幅跳び」・「20mシャトルラン」において全国平均と県平均を下回った学年がある。

○男子は48項目中28項目(58%)、女子は48項目中29項目(60%)で、県平均かつ全国平均を下回っている。

○運動習慣に関するアンケートによると、1週間の運動実施時間が、1時間未満と回答する児童の割合が、男子で5%、女子で0%で、昨年より減少しているが、男子で運動しない児童が存在する。理由は、「運動する時間が無い」「運動が好きではない」と答えている。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○「握力」→全学年で握力を高めるために熊三サーキットに取り組んでいく。

○「立ち幅跳び」→年間を通して、「なわとび」に取り組む、各学期で「なわとび検定」を行う。

○「20mシャトルラン」→体育朝会で持久走に取り組む。また持久走の授業では、タイムを毎回児童に知らせ、どのようにタイムが伸びているか実感させる。持久走大会を「1・2年生」「3・4年生」「5・6年生」ごとに実施し、持久力の向上に取り組んでいく。

平成31年度新体力テストの結果(県平均値(平成30年度)・全国平均値(平成29年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	7.24	13.82	22.82	25.53	12.53	11.28	115.47	9.12	28.94	第1学年	7.20	13.13	22.48	22.04	12.12	11.98	100.84	6.16	26.65
第2学年	10.94	12.61	25.42	25.74	27.87	10.95	117.87	12.68	34.26	第2学年	10.00	12.29	29.88	24.22	19.25	11.95	101.83	7.00	33.91
第3学年	11.67	18.58	29.75	40.75	30.58	10.43	113.25	17.58	43.33	第3学年	10.10	17.80	33.30	38.30	22.05	10.16	106.80	10.50	44.15
第4学年	13.95	17.70	30.32	36.90	47.56	9.84	145.22	19.26	49.11	第4学年	14.44	20.56	36.61	41.44	37.34	9.70	140.13	12.41	54.96
第5学年	16.39	27.22	28.83	46.00	55.50	9.02	166.56	30.44	58.11	第5学年	16.96	24.08	32.13	42.38	44.83	9.46	148.54	19.08	58.96
第6学年	19.00	23.05	38.81	42.95	63.42	8.86	157.52	31.48	60.11	第6学年	19.78	24.26	44.78	45.14	58.41	8.86	156.96	17.13	66.36

県平均値かつ全国平均値未満

平成31年度新体力テストの結果(県平均値(平成31年度)・全国平均値(平成30年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	7.24	13.82	22.82	25.53	12.53	11.28	115.47	9.12	28.94	第1学年	7.20	13.13	22.48	22.04	12.12	11.98	100.84	6.16	26.65
第2学年	10.94	12.61	25.42	25.74	27.87	10.95	117.87	12.68	34.26	第2学年	10.00	12.29	29.88	24.22	19.25	11.95	101.83	7.00	33.91
第3学年	11.67	18.58	29.75	40.75	30.58	10.43	113.25	17.58	43.33	第3学年	10.10	17.80	33.30	38.30	22.05	10.16	106.80	10.50	44.15
第4学年	13.95	17.70	30.32	36.90	47.56	9.84	145.22	19.26	49.11	第4学年	14.44	20.56	36.61	41.44	37.34	9.70	140.13	12.41	54.96
第5学年	16.39	27.22	28.83	46.00	55.50	9.02	166.56	30.44	58.11	第5学年	16.96	24.08	32.13	42.38	44.83	9.46	148.54	19.08	58.96
第6学年	19.00	23.05	38.81	42.95	63.42	8.86	157.52	31.48	60.11	第6学年	19.78	24.26	44.78	45.14	58.41	8.86	156.96	17.13	66.36

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

○男子女子ともに課題を感じるの「立ち幅跳び」であり、半数以上の学年が、県平均値と全国平均値を下回った。男子だけみると、「握力」「長座体前屈」はほとんどの学年が平均値を下回っており、課題を感じる。

○男子は54%(48項目中26項目)と半数以上が平均を下回っている。

○運動週間に関するアンケートをみると、運動時間が1時間未満の子供が、男子で5%、女子で8.7%で、それぞれ県平均値、全国平均値を下回っている。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

○立ち幅跳び⇒年間を通して縄跳びに取り組み、跳ぶ力の向上に取り組む。
校内研修で、「縄跳び」を扱った研修を行うことで、教員の授業改善に取り組む。
縄跳び検定の項目を見直し、それぞれの学年の実態に合った目標に改善する。

○握力⇒全学年で握力を高めるために熊三サーキットに取り組んでいく。

○長座体前屈⇒校内研修で新体力テストの研修を行い、行い方についてもう一度確認する時間をとる。

○「共通」⇒運動時間の数値を挙げるため、個人の伸びに注目した掲示物を作り、「もっと運動したい」というような子供の向上心を高めていく。

平成32年度の目標値

- 新体力テストの総合評価のAB率を男子60%以上、DE率を15%以下女子AB率70%以上、DE率5%以下にする。(今年度は男子AB率50% DE率19% 女子AB率65% DE率9%)
- 立ち幅跳びの平均値を4cm記録を伸ばす。(今年度は5年生男子166cm 5年生女子148cm)